

件名	第3回松崎地域駅前活性化協議会
日時	2017年6月28日(水)19:00~20:30
場所	湯梨浜町中央公民館2階会議室
出席者 (敬称略)	速水、本庄、山根、坂根、岸田、川崎、谷口、上治、遠藤、北村、 湯梨浜町役場 山根副町長、嶋田、地域おこし協力隊 伊藤、辺
決定事項 (合意事項)	
次回までの 調整事項	
配布資料	

(会長)5月末に軽トラ市を開催し、町の活性化に向けた起爆的なイベントになった。協議会では今後、旧Aコープをどうしていこうかというところに焦点を当てていきたい。

■「協議会委員の事業・イベント等の参加の基本的な考え方について」(資料参照)

(会長)協議会の中で、現状課題等を話あって、プランを進めることになっている。委員としては「事業主体の実施計画に、自分ができることは参加する」と記載されているが、出来ることだけとなれば消極的なので、出来ることは可能な限り一緒に進めていきたい。カフェやマルシェなども積極的にご意見等いただきたいと思う。

■旧Aコープの活用について

(会長)旧Aコープの活用について、今回まちづくり会社に、プランの検討に関する資料を準備いただいた。これを元に検討を重ねていきたい。

(事務局)松崎協議会では、課題テーマが多い中、旧Aコープの内容を詰めていただけることになったと聞いている。機会を設けていただき感謝している。

旧Aコープの主要事業として、コミュニティレストラン・マルシェがあると考えており、それについてご意見いただきたい。交流人口の層については人口1,500人のうち、交流人口になると考えられる層を挙げている(絶対数)。他にこんな人たちが使うのではないかというご意見があればいただきたい。

内容として、コミュニティレストランでは、マルシェで売られているものを有効活用して食事を作ることができればいいと考えている。それ以外のものが食べたいという方に向けて、地域の事業者さんから揃えたものを提供できればと考えている。

マルシェについては、一人暮らしの方が多かたりするので、その場で食べたり、買って帰られるものを置きたい。羽合のスーパー、コンビニで買えるもの以外のものも置きたいと考えている。日用品等の品揃えも必要なので、参考になる資料(全日食チェーン、米子の自治会が立ち上げた買い物拠点)をお持ちした。

(事務局)全日食チェーンの店舗はマイクロスーパーと言われていてまろごう等と同様の品揃えだが、旧Aコープのサイズであれば小さなものになると思われる。

(事務局)米子に最近オープンした買い物拠点は、元々コンビニだったところが閉店したため、自治会が利活用し、商品は自治会が買い出しをして、品を揃えている。自前なので、活性化にはいいが、継続性が難しいと聞いている。その点もご意見いただきたい。

その他、卓球、軽トラ市、例えば日替わり店長やイベントなども検討しており、地域の方の要望に合わせていきたい。大きなテレビ画面を設置し、スポーツ観戦やカラオケも楽しんでいただきたい

- い。足湯については、協議会の中で要望があったが、町からの回答としてはいかがか。
- (事務局)管理組合との絡みもあって協議が難しいと前回の会議で回答した。すぐに来ると回答出来ない、交付金の関係もあって検討を進めることは難しい。本当にそれ以外の方法がないか、ということ調べようとは考えている。
- (事務局)旧Aコープの中身に関しては以上で、もっと買い物する人は少ないんじゃないか、こんなものを置いてはどうかというご意見があればお聞かせいただきたい。買い物の場やレストランを継続するためには、どうしていくのかということ、地域の方達にどう参画いただけるのかということが課題だ。また、設計士はまだ決まっていないので、決まれば皆さんと一緒に中身も検討したいと考えている。
- (事務局)スケジュールはこの案よりも遅くなると思う。工事は6カ月かかると考えているので、このスケジュールでは無理だ。
- (会長)事務局の説明に対する意見はあるか。買い物だけでは、集客は難しい。コミュニティレストランが重要だと思うが、どういう風にすると集客できるのか、30食/日、30人来てもらうためにはどうするかを考える必要がある。現状、コンビニや移動販売、生協があるので、1区の方などには配送なども考えなくてはいけないと思う。
- (副会長)移動手段が必要になる。または、移動販売車を考えることも必要だと思う。
- (委員)中興寺はどんどん70前後の年代が多くなってきて、今は梨づくりをしている世帯も減った。今までは軽トラに乗って倉吉に買い物に行くことが出来ていたが、松崎で買い物する人が増えてくるのではないかと思う。
- (委員)今家に2人なので、若い人がいればまた状況が違おうと思う。1週間に1度コープで頼んでいて、必要であれば外にでて生鮮食品はその日に使うようにして間に合っていると言えば間に合っている。日用品は1区に野菜やさんがあるし、今のところ困っていない。
- (事務局)コープである程度まかなえているのか。
- (委員)その通り。1回/週で間に合っている。野菜は自分で確保しなくてはと思って作っている。生鮮食料品はコープでは買えない。
- (会長)移動販売で見守りをする、コミュニケーションをとるなど、付加が必要ではないか。
- (委員)1区では、木曜日に配達してくれる人がある。
- (会長)毎週何かしらの付加が必要だと思う。楽しめる、客引きになるものが必要。
- (委員)人は30名も来ないと思う。目玉になるものがないと来ない。
- (会長)よどやにも、カフェ利用の方だけであれば30名来ない。
- (委員)買って食べられるところがないと困る。
- (委員)マルシェの時間などもまだ仕事をしている時間なので、やはり休みの日にしか行けない。どうしてもあじそうなどに行く。例えば、参観日の日にお茶をしたりするのが保護者にとっては楽しみになっているので、そういうイベント日をチェックしておけばいいと思う。
- (事務局)皆さんが来やすい時間にしたいと考えている。
- (委員)夏場はビアガーデンなどがあればいいと思う。6時に閉めてしまうと、行けない。若い方も来れるように時間を延長することも必要だと思う。
- (会長)どこにターゲットを置くかが大事。
- (委員)マルシェにしても、レストランにしても店をプロに頼むのか。ちょっと一杯出来る場所があればいいと思う。
- (事務局)できれば地域の方に入っていただきたいと考えている。
- (委員)午前中を閉めて、夜にあけるなど、調整すればいいと思う。

(委員)NHKのテレビなどをかけた場所があって、その後一杯できる場所があれば良い。高齢者にとっていい映画を上映するなどあれば人がくるのではないと思う。いろいろと各世代に合った映像を流せば来られるのではないか。

(委員)地元の松崎の方に来てもらうのが一番だと思う。昼にこういう場があればいいなと思う。ただ、実際やってみないと分からない。

(委員)公民館的な話になっているのか。県外や倉吉から来てもらうことも考えなくてはいけない。今の形だとターゲットが700~800人となっているが、もっと広げるような話題性、テーマが必要だと思う。例えば観光客を呼ぶ、普通の店じゃない音楽やイベントなどを組み合わせれば良いと思う。土日がやはり中心になると思う。または、会社が終わる5時からの営業が必要だと思う。子育て世帯にも来てもらえるような話題性なども必要だと思う。毎日開ける予定なのか。

(事務局)近隣で水曜日や日曜日に休む店舗が多いが、その辺もご意見を頂きたい。

(副会長)イベントを1回/月、2カ月で開催することも必要だと思う。

(委員)お酒などは出す予定なのか。

(事務局)置きたいと思っている。

(会長)参画者について、ご意見や推薦のお願いをしたいと考えておられるので、個別に聞きに行かれると思う。

(事務局)今後、協議会の中で旧Aコープだけの話をするわけではないと思うので、また個別にご相談させていただき、また、協議会でご報告もさせていただきたい。

(副会長)旧Aコープの改装はいつ頃をメドに考えておられるのか。

(事務局)先ほど副町長から2月開設は難しいというお話があった。

(事務局)3月完成くらいかなと考えている。開設はもしかすると年度が替わるかもしれない。

(会長)また、次回今日のご意見を反映したものをご報告させていただきたい。

■軽トラ市について

(副会長)皆さんにご協力いただき、今日も町報にとりあげられていた。これからが正念場だと考えている。これからも長期に渡り継続していきたい。出店に当たってのご協力があり、上手くコンタクトもとれていたと思う。これからも、軽トラ市が上手く進んで、喜んでいただけるようにしていきたい。

(会長)地域おこし協力隊、区長会、協議会のメンバーが連動し、さらに町内のグループの参加をいただけたことが良かった。

(委員)子どもと一緒にいったが、また行きたいと言っていたのでよかった。次回ある時には、子供会で一緒に出掛けようという提案をしたいと思う。

(委員)参加された方が本当によかったと言われていた。

(委員)良かったが、中での作業ばかりで忙しかったので、外に出たときには商品が何もなくなっていた。もっと早く出ればよかった。押し車を押してでも出てこられた方もいて、良かったと思う。

(副会長)食べるものが少なかったという意見も聞かれた。

(委員)評判は良かったと聞いている。

(委員)次の軽トラ市は単独ではなく元気まつりの中ですか。

(会長)その通り。新しく3月に旧Aコープがオープンした折には、旧Aコープでの開催を定着させたいと思っている。

(委員)飲食店のスペースが遠く長かったので、もっと近くの方がいいと思う。

(副会長)皆さんが野菜を目当てにしたようだが、1台しかなかった。野菜の関係が寂しかった。

(委員) 皆さんよかったという声が聞かれた。また次回あればいいなという声もあった。

(委員) 良かったと聞いている。今後も人を集められることができればいいと思う。

(事務局) 協議会で出していただいた5,320円の売り上げがあった。当初は復興支援の寄付金に当てようと話していたが、期限が切れてしまっていたため、①自分たちの資金にする、②赤い羽根募金に募金する、③子ども園に画用紙などを贈呈する。の3つの案があるが、ご意見をいただきたい。

(会長) 子ども園に画用紙などを提供する、で良いのではないか。

一同賛成。

(事務局) 軽トラ市というネーミングで、軽トラ売ってないじゃんという話もあった。皆に分かるようなネーミングしてもいいかなと思う。また、羽合が運動会だったので、もしそこの方達も来ていたらキャパが不足していたかもしれない。

(副会長) 東郷以外にもチラシを入れたので、もし来ていたら危なかったと思う。

(会長) 今回、副会長さんに東郷地域全域の放送を2回していただいた。これは大事だと思う。告知活動を丁寧にしていきたい。ネーミングも考えなくてはいけない。今後の軽トラ市の予定としては、11月の元気祭りで開催する予定だが、あくまでも旧Aコープの場所で、コンパクトにできるようにしたい。

(副会長) 松崎元気まつりは、松崎子ども園の歌や演技、小学校の竜踊り、東郷中学校の吹奏楽をする予定。幼稚園から中学校の出し物に加え、泊の海響太鼓も考えている。それに併せて軽トラ市をしたいと考えている。問題は、駐車場だが、どこか借りて開催する予定だ。

■防災プロジェクト

(副会長) 私自身、自主防災の役員の一員で、各区から防災費をいただいているものの、活動をしていないと苦情も出ていたので、動き始めた。今年は、11月12日の元気まつりに合わせて防災ずきんの作成もしようと考えている。

(会長) 防災関係もコミュニティのプロジェクトを立ち上げることになった。自主防災会の役員会を開催し、本プロジェクトを立ち上げ、松崎元気まつりで同時開催することになった。県に予算申請をして10万円の補助をいただいて、子ども園に贈呈しようと考えている。委員の皆さんにも一員としてご協力いただきたい。松崎の青年組織と関わり合いながら防災祭りを開催したいと思っている。

■瑞風について

(会長) 瑞風は毎週金曜日通るので、旧Aコープを毎週朝早く開けてもいいと思う。乗客は降りられないが、見に来られる方も多い。

(委員) 宣伝が行き届いてなくて、せっかく、停車するのに地元がなぜ宣伝しないのか、と叱られた。PR不足だった。

(委員) 松崎1区、2区の高齢の方を人力車のようなものを採用してはどうか。駅に瑞風がとまるのであれば、松風とネーミングして運行してはどうか。

(委員) 役場の方が横断幕を持っていたが、字が見えにくかったので、もっと目立つものを作ったほうがいいと思う。

(委員) 子どもが丁度学校に出かける時間で、ゆっくり見ている時間がない。倉吉などでは集合時間よりちょっと早くでて集まって見に行ったりしたそうだ。駅に見に来る人の車がいっぱいになるので、危ないなと思った。

(委員) 原のあたりで写真を撮られる方が多い。写真を待合室に飾るなどしてはどうか。

(会長) 是非役場に言っていただきたいと思う。

(委員) 瑞風のパンフレットがあれば良いと思う。

(委員) 鉄道好きにはいいが、様子をみないといけないと思う。瑞風グッズ売るのもいいと思う。

(会長) 瑞風が通る日には、軽トラ市を早朝からするという手もあると思う。

次回：7月24日(月)19:00～